

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月01日	作成者名	金子 泰久	評価者名	大熊 傑
-----	-------------	------	-------	------	------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	中心となる課	都市整備部・都市計画課
分野	01 土地利用	関係課	
施策	47 都市マスタープランの推進		
施策の目的	「戸田市都市マスタープラン」に掲げている将来都市像である「やさしさのまち・水と緑あふれる美しい文化・産業・公園都市」の実現に向け、各種関連事業の適切な進行管理を図ります。また、社会情勢の変化や上位計画の見直しに適切に対応した都市マスタープランの見直しを行います。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	都市マスタープラン推進事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	H31	H32
立地適正化計画の策定	平成30年度策定 (平成31年度以降は進捗管理)	未定	未定	-	作成中	作成中			
協働まちづくりの推進	意見聴取回数 (ホームページ、パブコメ、都計審)	回	6	-	0	2			
わかりやすい地図情報(GISデータ)の提供	情報公表回数 (ホームページ)	回	3	-	0	2			
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	現在人口は増加しているものの、近い将来訪れるであろう、人口減少及び高齢化に備え、持続可能な都市の実現に向けた取り組みや、コンパクトなまちの利点を活かした都市機能の誘導や住環境の向上のため、新たな計画が必要である。 また、都市マスタープランに掲げる目標を実現するため、戸田市都市まちづくり推進条例に基づく「地区まちづくり」については、市民や事業者等が理解し、積極的に活用される環境が必要である。	対応策	都市マスタープランについては計画策定後、5年を経過したため時点修正及び見直しを行う。また、コンパクトなまちづくりの更なる向上を目指し、立地適正化計画を策定することにより、持続可能な都市の実現に向けた取り組みを具現化する。 加えて、戸田市都市まちづくり推進条例に基づく「地区まちづくり」について、広報、市ホームページ等により情報発信を行い、普及啓発を図る。
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	都市マスタープラン（改訂版）や立地適正化計画については、予定のとおり取り組みが進んでおり、平成30年度中に策定予定としており、今後は新たなプランや計画に基づき、まちづくりを進める。なお、地区まちづくりについては、地域にお住まいの方々のご理解ご協力があるため、制度化されるもののため、構想や協定に至るまで複数年を要する。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	施策を構成する事務事業の在り方を見直す予定としており、本施策における人員は削減することとなるが、市域の均衡ある発展を進めるため、具体的な取り組み施策となる施策48に削減となった人員を加える。 なお、予算は平成30年度に計画策定業務が完了するため削減となる。
↓		

(評価者コメント)

都市マスタープランの改定、立地適正化計画の策定、都市交通マスタープランの策定に向け、引き続き検討を進めるとともに、策定後は、適切に進行管理を行い必要に応じて見直す。また、地区まちづくりについては、引き続き普及・啓発に努める。

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月01日	作成者名	金子 泰久	評価者名	大熊 傑
-----	-------------	------	-------	------	------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 31 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事業コード		事業区分	H29決算額		評価結果						事業の方向性	実施計画候補			施策内優先度	コメント
					H30予算額		事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
		事業内容		H31計画額	事業費	事業の方向性							実施計画候補	施策への貢献度			経費水準	事業手法
03 都市マスタープラン推進事業 (都市計画課)																		
01	都市マスタープラン推進事業		義務	17,939	3	○	A	B	B	B	3	○	義		0			
				20,632											0			
	01 08 04 01 03 01			616											0			
	都市マスタープランの実現に向け、関連事業の適切な進行			616											0			
				2,069														
計 (千円)				事業費	17,939	20,632	616	0										
				うち一般財源	13,410	14,565	616	0										

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 平成31年度で終了 8 平成30年度で終了 9 平成29年度で終了